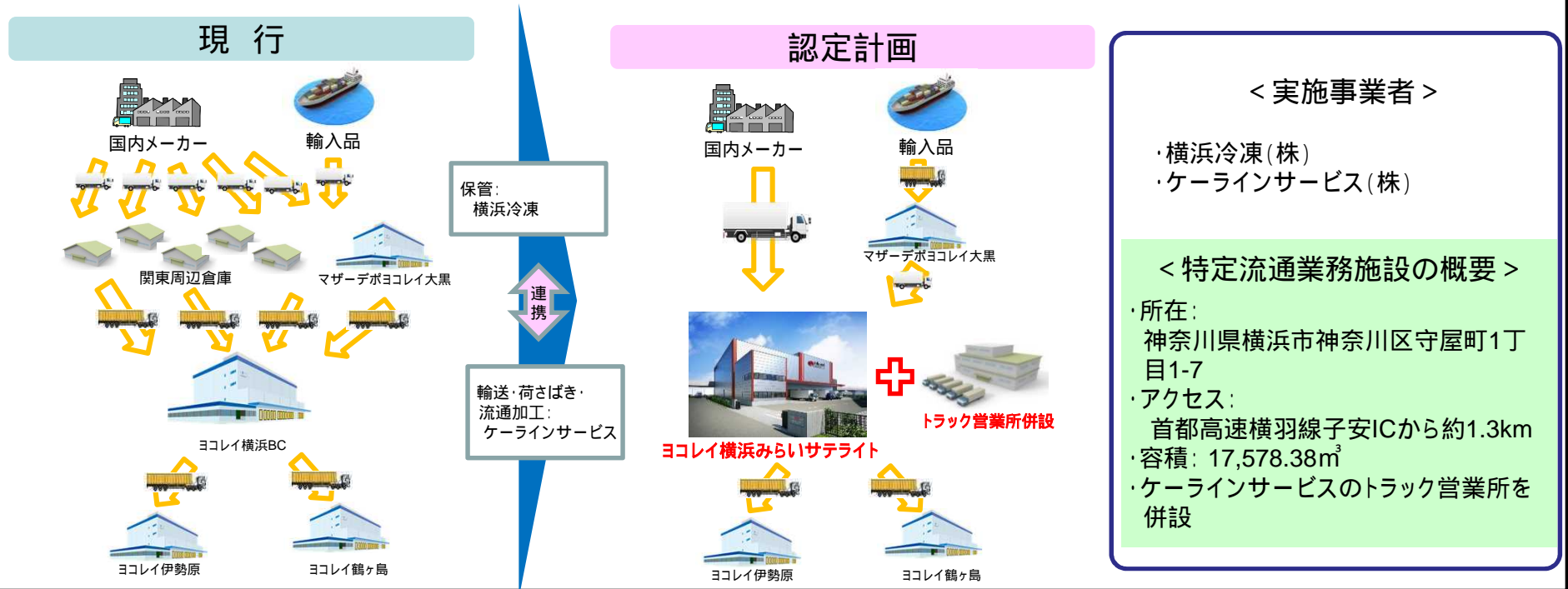


令和2年4月15日 認定

### 分散している倉庫を集約し、トラック営業所を併設する取組み (神奈川県横浜市)

- **横浜冷凍**は、**ケーラインサービス**と連携し、冷凍食品全般の輸送・保管を行っているが、関東周辺に複数の保管拠点が存在し、非効率な物流体制となっていた。今般、「**ヨコレイ横浜みらいサテライト**」を新設し、保管拠点及び輸送網を集約して効率化を図る。令和2年5月より業務開始予定。
- 国土交通省は、令和2年4月15日付けで改正物流総合効率化法の規定により**総合効率化計画**として認定。

- ・分散していた物流拠点を**集約**し、輻輳していた**輸送網を集約**。
- ・**トラックの台数、走行量を削減**することにより、**CO<sub>2</sub>排出量を削減**(約41.2%)。
- ・**トラック営業所の併設**により、事業者間の連携を密にすることで、**手待ち時間を削減**(95%)。

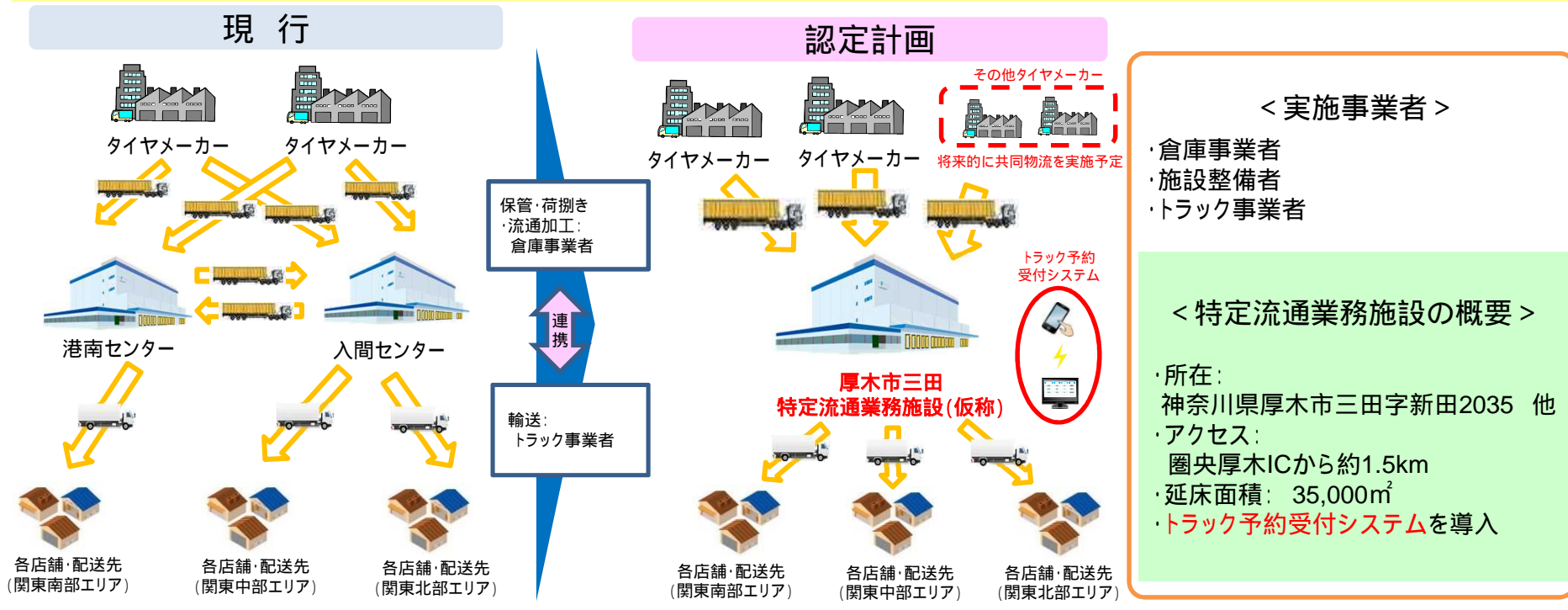


令和2年7月3日 認定

分散している拠点を集約し、トラック予約受付システムを導入する取組み（神奈川県厚木市）

- 現行、大手タイヤメーカーは2箇所のセンターを経由し、各店舗への配送を行っているが、複数の保管拠点が存在し、非効率な物流体制となっていた。今般、**倉庫事業者**は、**トラック事業者と連携**し、「**厚木市三田特定流通業務施設(仮称)**」を使用し、保管拠点及び輸送網を集約して効率化を図る。令和4年1月より業務開始予定。
- 国土交通省は、令和2年7月3日付けで改正物流総合効率化法の規定により**総合効率化計画**として認定。

- ・分散していた保管拠点を**集約**し、輻輳していた**輸送網を集約**。
- ・トラックの走行距離等の削減により、**CO<sub>2</sub>排出量を削減(約5.1%)**。
- ・**トラック予約受付システムを導入**し、効率的な荷受け作業を実施することにより、**手待ち時間を削減(49%)**。



令和2年10月19日 認定

## ○分散している拠点を集約し、トラック営業所を併設する取組み（埼玉県所沢市）

- 現行、2箇所の物流センターから関東近辺の百貨店店舗に日用雑貨品、アパレル製品の輸送を行っているが、複数の保管拠点が分散化し、非効率な物流体制となっている。今般、「所沢市本郷特定流通業務施設(仮称)」を新設し、また、**倉庫事業者**と**トラック事業者**の連携により、保管拠点及び輸送網を集約することで効率化を図る。令和4年4月より業務開始予定。
- 国土交通省は、令和2年10月19日付けで改正物流総合効率化法の規定により**総合効率化計画**として認定

- ・トラックの走行距離等を削減することにより、**CO<sub>2</sub>排出量を削減(約39.7%)**。
- ・敷地内に併設されたトラック営業所を活用し、事業者間の連携を密にすることで、**手待ち時間を削減(64%)**。

